



かんが
考えてみよう！～高学年のみなさんへ～

1, 2, 3年生は家の人と一緒に考えてみよう。

Q1 次の文章の内容が正しいものには○、正しくないものには×をつけましょう。

1. 自転車は、原則、車道の左側を通ることがルールで決められている。	
2. 小学生が自転車を運転するときは、車道を通らなければならない。	
3. 自転車の運転に自信のある人は、ヘルメットを着用する必要はない。	
4. 交通事故の原因で1番多いのは「飛び出し」である。	

Q2 交通事故にあわないようにするために、あなたはどのようなことに気を付けますか。

※たかつき安全NOTE (小学校4, 5, 6年用) P.36, 42, 43を参考に考えてみよう。

セーフティボランティアさん
通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。

「こども見守り中」の旗
みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人々に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。

こう く あん せん

校区安全マップ

高槻市立磐手小学校

年 組

高槻市はにたん

2

自分で安全マップを作ろう！

- 通学路
- 遊ぶ場所
- 危険箇所（交通安全・防犯・防災の観点）
- セーフティボランティアさんのいるところ



信号のない西国街道の交差点。(八丁畷町方面)
交通量が多く、危ない。



学校の東門（グランドから出る門）を出てまっすぐ東に向かった先の交差点。車側からの死角となっていて。一旦停止し、左右の確認をしっかりすること。



信号のない西国街道の交差点。(山手町1丁目、高垣町方面のJR線細道)
交通量が多い。



安満遺跡公園につながる、アンダーパス。非常に暗くて危ない。車からも自転車や歩行者は見えづらくなっている。

X	交番
T	郵便局
-----	幹線通学路

地震発生時の避難場所（ ）



5



ブロック塀が数十メートルある細道。人通りがなく死角になっている。(山手町2丁目方面)



いわてしょうがっこう
磐手小学校

高槻市 はにたん

6



道幅がせまく、対面通行であり、車のスピードも速い。またガードレールから、雑草等が伸びており、道路の端を歩けないため、車との距離も近くなっている。(山手町2丁目方面)

7



対面通行のトンネルになっている。車1台分の幅しかなく、車は対向車を気にしながらトンネルに進入する。車が通らない時を見計らい通行する必要がある。

10



商業施設前のT字路が、車の交通量が多く横断に注意が必要。



8



JR線のすぐ横にある細道。人ひとり分しか通れない箇所もある。交通の面は安全であるが、人通りが少ない。

9



冬場に鉄板の通路が凍結して滑ることがある。(山手町1丁目、高垣町方面)

